

令和3年度事業報告及び令和4年度進捗報告

目次

- (1) 脱炭素の暮らしと地域づくり
- (2) 循環型の暮らしと地域づくり
- (3) 自然共生の暮らしと地域づくり
- (4) 安全・安心の暮らしと地域づくり
- (5) その他



(1) 脱炭素の暮らしと地域づくり

長久手市ゼロカーボンシティ宣言

市制施行10周年となる令和4年1月4日、
温室効果ガス実質ゼロを目指す旨を市長が
改めて宣言



長久手市ゼロカーボンシティ宣言

みどり豊かな長久手を子どもたちに引き継ぐために

近年、猛暑や豪雨など、地球温暖化が原因とみられる異常気象による災害が各地で発生しています。これは遠くの地方や国で起きている、自分には関係ない出来事なのでしょうか。

市内各所で夏の気温を観測した結果、名古屋市中心部よりも高温となることが分かりました。これは長久手市が、暑さの影響を受けやすい地域ということを示しています。私は、未来を担う子どもたちにこのことを知らせるため、長久手の気候についての動画を制作し、市内小中学校で放送しました。子どもたちはとても素直に受け止め、地球環境のために自分ができることを考えてくれました。

みどり豊かで住みやすいまちを子どもたちに引き継いでいくためには、市民、事業者、行政それぞれが地球温暖化を我がことと捉え、役割に応じた行動を実践していくことが重要です。

具体的には、
市民の方は、節電や徒歩、自転車、公共交通機関での移動など、生活で使うエネルギーを減らすこと、資源の分別を徹底し、燃えるごみを減らすこと、みどりを増やすことに取り組んでいただきたいと思います。

事業者の方は、二酸化炭素を吸収した国産材の活用や節電、敷地内の緑化、環境に配慮したサービスの提供等、市民の環境に良い行動を牽引していただく。

市役所は、市民や事業者の方の手本となるよう、公用車のエコカー化等の施策を進めていくほか、環境に良い行動の重要性を発信したり、最新の情報を収集して皆さんと共有していきます。

本市はこの宣言を皮切りに、愛・地球博の理念を継承した環境配慮型まちづくりの推進や、市内事業者の環境配慮の取組の紹介、動画の配信などの意識啓発、省エネ行動を促す事業等を展開していく予定です。

みなさん一丸となってとり組み、2050年ゼロカーボンを実現させましょう。

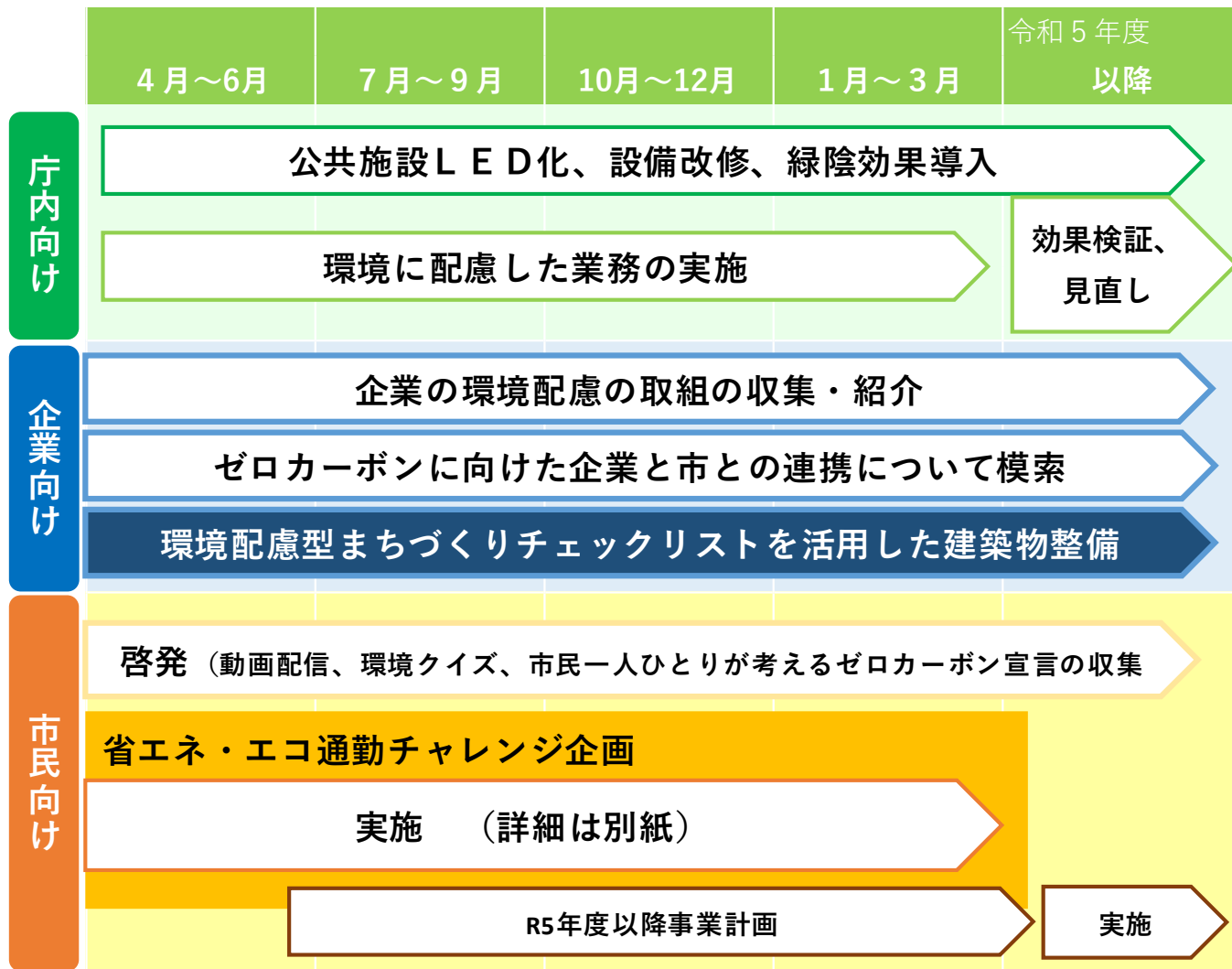
令和4年1月4日 長久手市長 若の一子

(1) 脱炭素の暮らしと地域づくり

◆ゼロカーボンシティ宣言後の脱炭素事業予定 まとめ

令和4年1月

長久手市
ゼロカーボン
シティ宣言



ながくてecoチャレンジ

1 概要

市民に環境に配慮して生活にチャレンジしていただき、目標を達成した方に、環境によい賞品を提供する事業

2 取組内容

(1) 省エネ生活チャレンジ

エントリー翌月から3か月連続で、自宅の主要なエネルギー(電気またはガス)の使用量を前年同月より減らす。

(2) Noマイカー通勤チャレンジ

エントリー翌月から3か月連続で、自家用車で通勤する日数を普段より30%減らす。

3 チャレンジ期間

6月1日から12月31日までの3か月間

4 エントリー件数

194件(6/30時点)

The poster is titled "ながくて ecoチャレンジ 2022". It features a central graphic of a green globe with various eco-friendly icons like a bicycle, a house, and a leaf. The text is in Japanese and provides details about the challenge. At the top, it says "ながくて ecoチャレンジ 2022". Below that, it lists two challenge categories: "省エネ生活" (Energy-saving life) and "NOマイカー通勤" (No car commuting). The entry date is "2022 5/16". The entry method is described as scanning a QR code on the event page. The prizes are listed at the bottom: A (生ごみ処理機 220円), B (大型家電・自転車購入助成 140円), and C (交通ギフト券 120円).

ながくて
ecoチャレンジ
2022

省エネ生活 NOマイカー通勤
にチャレンジして、地球と自分に素敵なお褒めを★

エントリー受付開始
2022 5/16

エントリー方法

- ①QRコードを読み取り、市のイベントページにアクセス
- ②チャレンジメニューの説明を読み、好きなコースを選択
- ③申込フォームに情報を入力して、送信

スマートフォンで
エントリー

紙で申込みをしたい場合、事前にお問合せの上、
環境課窓口へお越しください。

長崎市
環境課
EcoChallenge

賞品・参加賞

チャレンジを達成した方は、達成した数だけ
賞に応募できます。別に抽選もあります。

A賞 家庭用生ごみ処理機 (1〜2人用/1〜2人用)の2Pバージョンを予定 抽選で 220円分

B賞 大型家電・自転車購入助成 (10,000円分) 抽選で 140円分

C賞 交通ギフト券 (5,000円分) 抽選で 120円分

※賞品の詳細、応募条件等については、ホームページをご確認ください。抽選は、応募の状況に応じ変更することがあります。

住宅用地球温暖化対策設備導入促進費補助事業

個人居宅に新たに設置する地球温暖化対策設備に対する補助金

対象機器	補助額(最大)	R3実績	R4見込み
一体的導入(①又は②の同時設置に対して補助を行う。 ①太陽光発電施設・HEMS・蓄電池 ②太陽光発電施設・HEMS・V2H)	100,000円	10件	9件
家庭用エネルギー管理システム(HEMS)	10,000円	7件	7件
リチウムイオン蓄電池	50,000円	15件	15件
電気自動車等充給電設備(V2H)	50,000円	0件	1件
ZEH(ネット・ゼロ・エネルギーハウス) ※一体的導入に対する上乗せ加算	50,000円	2件	3件

【ZEHのイメージ図】



出典: 資源エネルギー庁ウェブサイト

重点 施策 ① 電力見える化システムの整備

● 家庭電力の見える化

太陽光発電システムやHEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)の無い家庭に対し、電力会社の設置したスマートメーターから使用電力量(瞬時値)を計測できる機器を貸与する仕組みを作ります。(計測のイメージ図は次項のとおり)
(令和3年度は試用期間。令和4年度は、意識変容をしていただけるようなアドバイス機能を追加して、実施する。)



● 省エネ行動等の効果の見える化

転入者への
省エネ行動リストの紹介、
省エネ意識アンケート

R3～ 【継続】

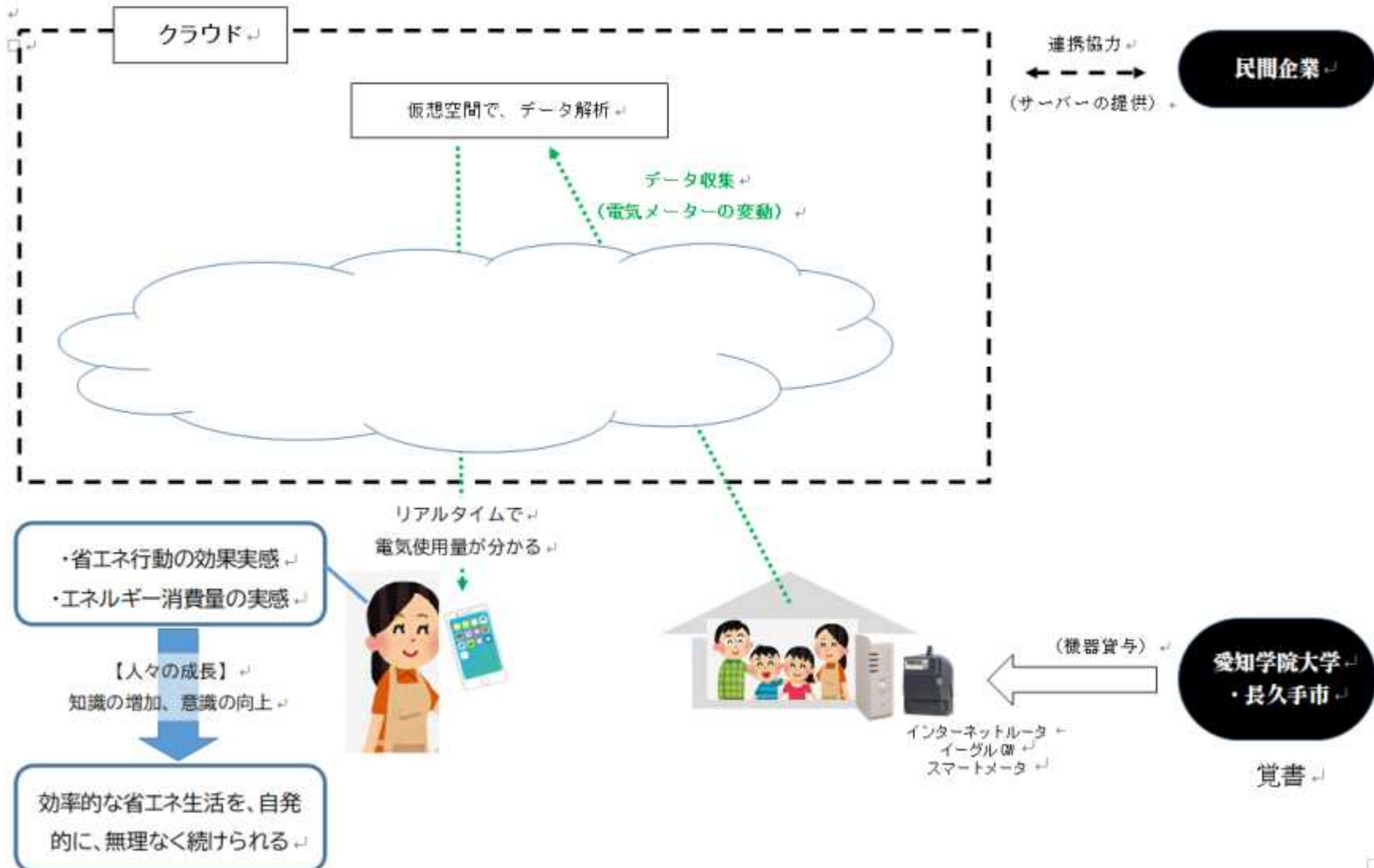
R3年度に作成した環境ク
イズを、HPやSNS等を用
いて広く市民らに普及

R3～ 【拡充】

ホームページ上に、子ど
も向け環境学習ページの
作成を検討

【新規】

重点施策 ① 電力見える化システムの整備



重点
施策 ② 公共施設におけるエネルギー対策

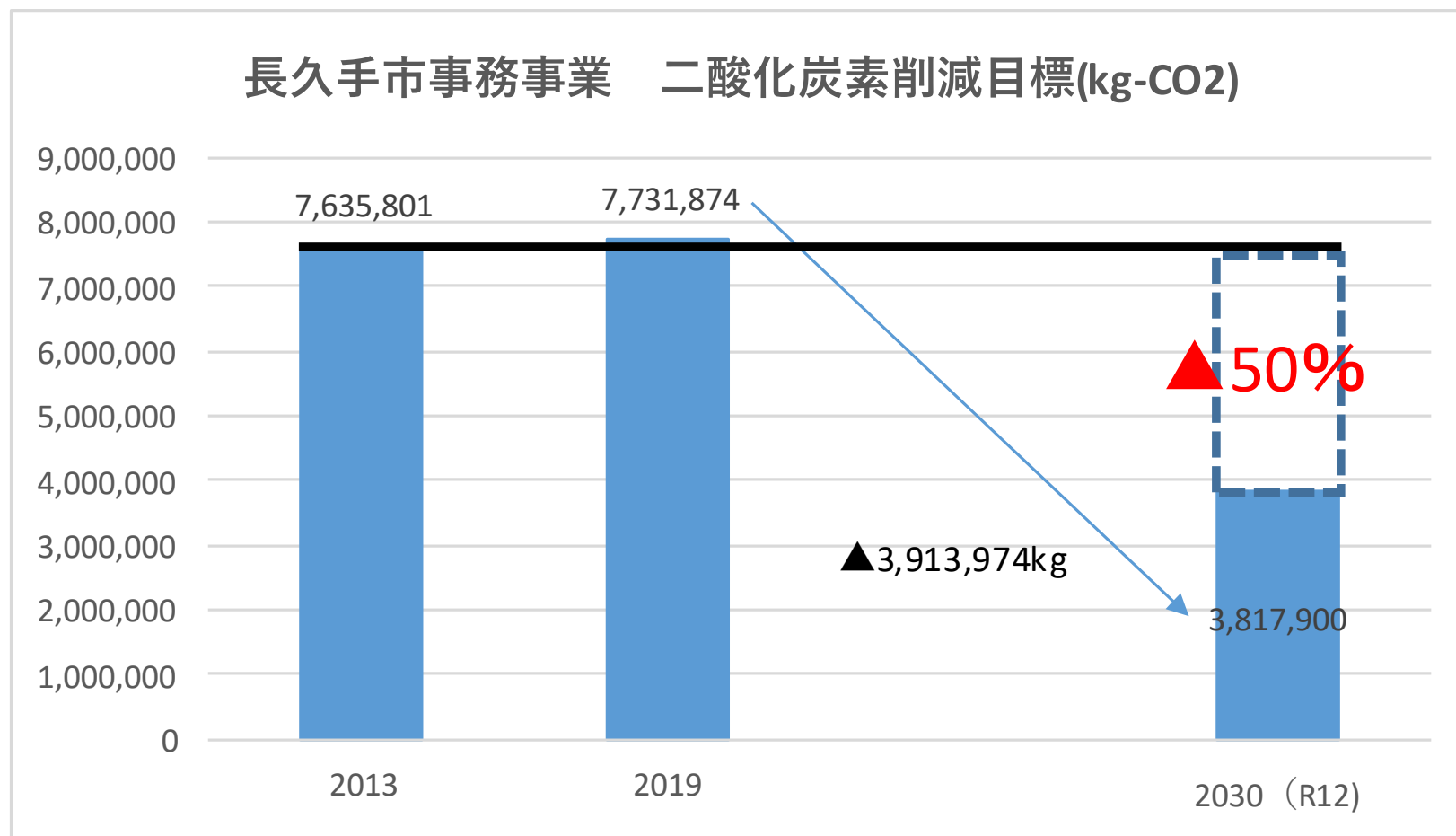
- 公共施設における使用電力量の見える化
- 公共施設における再生可能エネルギー由来電力購入の促進検討
- 公共施設における太陽光発電等の導入



長久手市地球温暖化防止実行計画(事務事業編)に上記内容を盛り込み、
毎年度進捗管理を行います。

重点
施策 ② 公共施設におけるエネルギー対策

● 長久手市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)



重点
施策 ② 公共施設におけるエネルギー対策

● 庁内環境委員会の開催

事業所としての長久手市ゼロカーボンの実現に向けて、検討を行いました

検討したこと

- ① 化石燃料由来からCO₂フリーの電力に切り替えます
- ② 全庁で取り組む省エネ行動を推進します
- ③ 電力使用量を2030年までに30%削減を目標とします
- ④ 創エネ設備の導入を検討します
- ⑤ 市役所内に作業部会を立ち上げて取組内容を検討します

重点
施策 ② 公共施設におけるエネルギー対策

● 庁内の省エネの取組の掲示

庁内環境委員会で決めた取組を窓口に掲示し、来庁者へ取組のPRを行っています

来庁者の皆さまへ

長久手市は、2050年までにカーボンニュートラルの実現を目指し、「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました(令和4年1月4日)。これに基づき、市施設では次のことに取り組んでいます。

- (1) 市の施設の室温を夏28℃、冬18℃にします。
- (2) 職員の服装は、品位を保持した上で、室温に適應した軽装とします。
- (3) 事務室等の照明を照度基準300ルクスを満たした上で、間引きします。
- (4) 職員の定時帰宅を推奨しています。
- (5) 機器・照明は必要最低限のものを除き、電源を切ります。

来庁者の皆さまの御理解、御協力をお願いします。 庁内環境委員会

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

長久手市
ゼロカーボンシティ宣言
2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロを目指します。

重点 施策 ② 公共施設におけるエネルギー対策

● 愛知県産CO2フリー電気の購入

愛知県内の自治体で初めて「愛知Green でんき」を購入を開始しました

令和4年6月より、中部電力ミライズ株式会社が供給している市内の23の公共施設(高压受電)において、同社が供給する愛知県内の水力発電を主とするCO2排出量実質ゼロの「愛知Green でんき」へ切り替えて購入します。愛知県内の自治体では初めての取組となります。

2030年までの削減目標を早期に達成することができます

本市の事務事業におけるエネルギー使用量から換算した温室効果ガス排出量は、「愛知Green でんき」を購入することで、年間約3,500トンの削減が見込まれます。これにより、試算上では2030年までの削減目標を早期に達成することができます。

地球にやさしく、未来をみかへく。



重点
施策 ② 公共施設におけるエネルギー対策

● 電気使用量の「見える化」を行います

効率的効果的な省エネ行動を推進するため、デマンドシステムを導入(リアルタイムでの最大需要電力量や電力使用量の測定等)し、その状況を検証します

内容

電力モニタリング(デマンドシステム)の設置

機器を設置し、モニタリングを行います

電力最適化支援

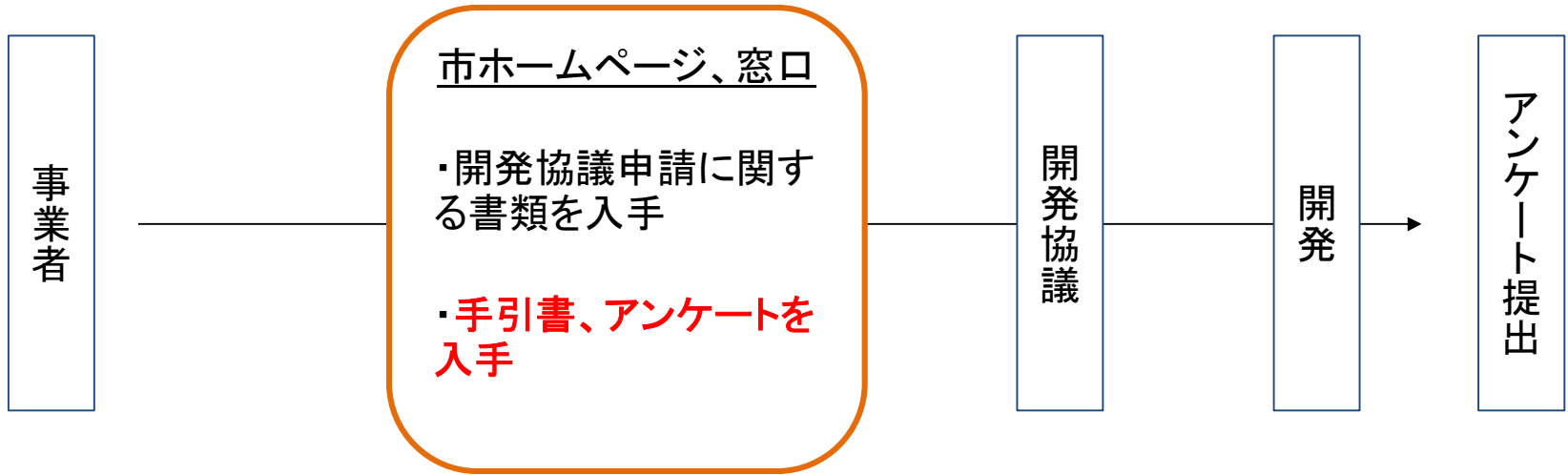
効果検証や指標の決定、職員の研修を実施します

重点
施策 ③環境配慮型まちづくり施策の推進

●手引書の普及及びアンケートの回収

公園西駅周辺で実施した環境配慮型まちづくりの取り組みを市域全体に普及させるため、市内での主にハード整備に関する手引書の運用を令和4年1月から開始しました。

手引書を事業者等に普及し、環境に配慮したまちを共に作っていきます。



(2) 循環型のくらしと地域づくり

令和3年度事業

長久手市ごみ減量大作戦

ごみ減量のため、さまざまな施策を展開しました。

ア 小中学校アウトリーチ(出前講座)

子どもにごみ減量や分別の必要性を伝えるとともに、それを子どもから保護者に説明してもらうことで、市民全体のごみ減量や分別意識の向上を図りました。各校3回ずつ計27回、給食の時間にライブ形式で実施しました。

第1回テーマ

「資源と分別」

第2回テーマ

「リチウムイオン電池の捨て方」

第3回テーマ

「食品ロスの削減」



長久手市ごみ減量大作戦

ごみ減量のため、さまざまな施策を展開しました。

イ 広報に特集記事を掲載

令和3年度はごみ減量啓発を強化し、数回にわたり広報ながくてにごみ減量記事を掲載しました。

- 6月号 **ごみの減量と分別**
- 8月号 **プラスチック製容器包装・古紙の分別方法**
- 10月号 **食品ロス削減(漫画)**
- 12月号 **ごみの組成調査**

長久手市ごみ減量大作戦

ごみ減量のため、さまざまな施策を展開しました。

ウ もえるごみ袋増額に関する地域意見交換会

ごみ減量のため、市民のごみの減量意識、資源化意識の向上を図る施策としてもえるごみ袋を増額することを検討しています。令和3年10月から12月にかけて、市内10か所で計32回開催しました。



令和4年度事業

広報及び啓発の強化

市民にごみ減量の意識をさらに高めていただくため、昨年度に引き続き広報への施策記事の掲載、また4月から「ながくてごみ減量化通信」を発刊し、毎月発行して自治会回覧しています。

ながくてごみ減量大作戦

ごみの減量率15%以上に向けて!

もえるごみ袋の中に資源が約30%混入していました!

もえるごみ袋から「分別」することでごみを大幅に減量することができます。

市民に取り込んでほしいこと

市のごみ減量目標
ごみの減量率15%以上

ながくてごみ減量化通信
～第1号～ 令和4年4月 長久手市役所環境課

日ごろは長久手市のごみ減量化にご協力いただきありがとうございます。これまで、長久手市はごみ減量化に向けてさまざまな施策を展開してきましたが、なかなか燃焼にごみが減っていないのが現状です。そこで、昨年度から「長久手市ごみ減量大作戦」として、ごみ減量化を全市的な運動にするべく広報・啓発を強化していますが、このたび「ながくてごみ減量化通信」を発行し、長久手市の現状や課題、みなさんが日々の生活の中で実践できるごみ減らす方法など、ごみを減らさなければならない理由やごみ減量への取組についての連載を始めます。連載記事をお手にして、ごみ減量にご協力ください。

長久手市のごみ収集の現状と課題その1
1人1日あたりのもえるごみの量が増加

長久手市のごみを減らさなければならない理由の1つとして、近年のごみ排出量があります。分別回収の増分や、ながくてエコハウスの開設などの取組を実施してきたことで、平成28年度までは燃焼にごみの減量も1人1日あたりのもえるごみ排出量も減っていましたが、それ以降は増加傾向に減少せず、増加しています。今後こうしたごみを減らしていく必要があります。

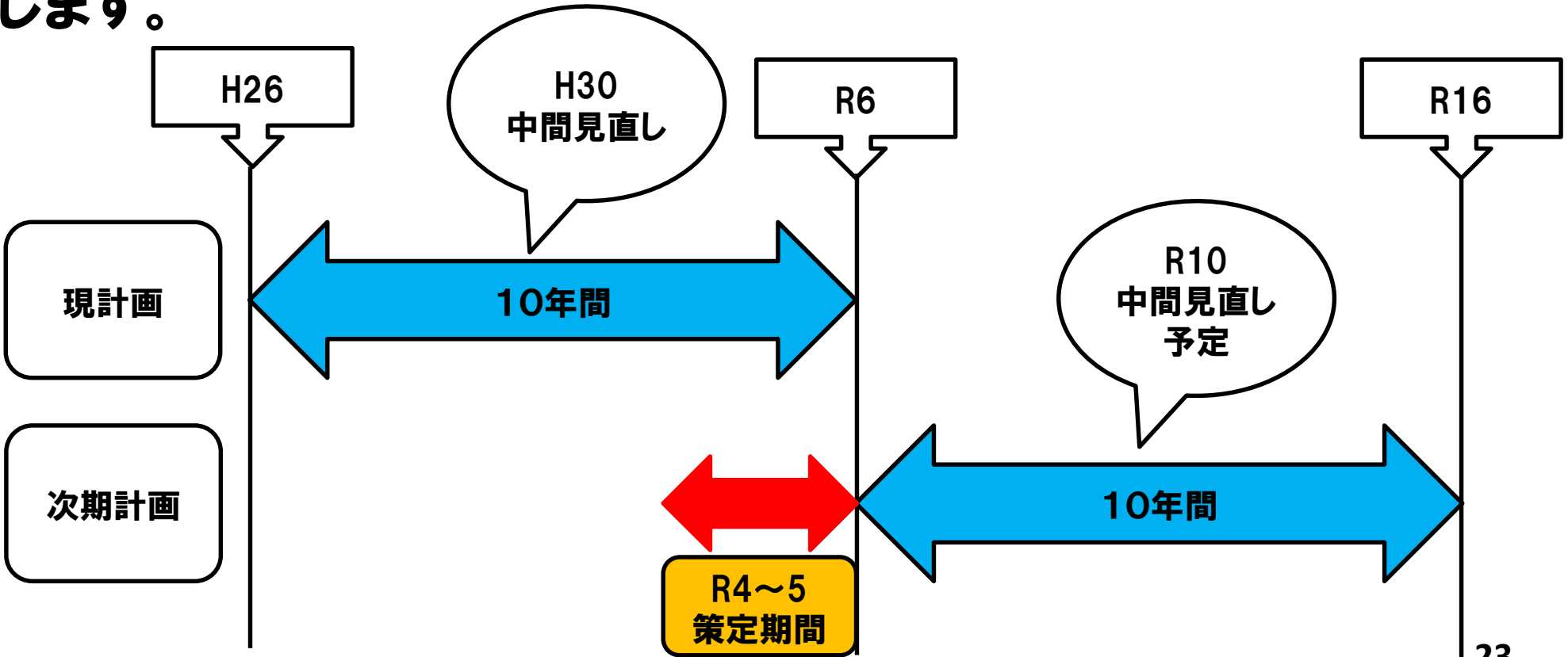
ごみ収集量 (t)

年度	燃焼 (t)	資源物 (t)	合計 (t)
1999年度	10,465	1,000	11,465
2000年度	10,700	1,000	11,700
2001年度	10,700	1,000	11,700
2002年度	10,700	1,000	11,700
2003年度	10,700	1,000	11,700
2004年度	10,700	1,000	11,700
2005年度	10,700	1,000	11,700
2006年度	10,700	1,000	11,700
2007年度	10,700	1,000	11,700
2008年度	10,700	1,000	11,700
2009年度	10,700	1,000	11,700
2010年度	10,700	1,000	11,700
2011年度	10,700	1,000	11,700
2012年度	10,700	1,000	11,700
2013年度	10,700	1,000	11,700
2014年度	10,700	1,000	11,700
2015年度	10,700	1,000	11,700
2016年度	10,700	1,000	11,700
2017年度	10,700	1,000	11,700
2018年度	10,700	1,000	11,700
2019年度	10,700	1,000	11,700
2020年度	10,700	1,000	11,700
2021年度	10,700	1,000	11,700
2022年度	10,700	1,000	11,700



一般廃棄物処理基本計画の策定

現在の一般廃棄物処理基本計画が令和5年度末で計画期間満了となるため、令和4年度から2か年かけて次期計画を策定します。



拠点回収用ごみボックス無料貸与事業

新規

ご近所同士で10世帯程度まとまって1か所でごみ出しを希望する市民に対して、ごみボックスを無償で貸与し、拠点回収化を促進することで、ごみ収集の迅速化を図ります。

※ 広報ながくて8月号で
周知し、9月1日から貸与
を開始します。



新規

資源回収拠点を拡充します

市が管理運営する資源回収拠点を「ながくてエコハウス」「出張ながくてエコハウス」の他に、市の西部と東部に1か所ずつ新規に設置します。また、地域で管理運営していただく資源回収拠点「ミニエコステーション」を3か所新規募集します。



ながくてエコハウス



出張ながくてエコハウス

(3)自然共生のくらしと地域づくり

重点施策⑦ 豊富な生き物が生息する長久手の価値の『見える化』

●長久手市環境保全アドバイザー会議の開催

市内における生物多様性の確保及び、自然環境の保護・保全等の課題に関して、専門的な立場から助言または提言を行うアドバイザー会議を開催しました。

●令和3年度 アドバイザー会議報告

3月19日（金） 10:00～11:40

- ・「鯉ヶ廻間上池・下池周辺」について、生態系保護エリア設定箇所への追加を検討しました。
- ・更新版「ながくての自然」で公表する種を選定しました。
- ・第29回湿地サミットの内容を検討しました。
- ・「二ノ池湿地群保全管理計画」に基づく令和4年度版年間実施計画（作業計画）を確定しました。



重点施策⑦ 豊富な生き物が生息する長久手の価値の『見える化』

●希少種(ウシモツゴ)の生態調査の実施(令和3年度、令和4年度)

長久手市内3か所において、保全管理のための生態調査を行いました。

●希少種の生息状況の追跡調査の実施(令和3年度、令和4年度)

平成24年度、25年度の市全域調査にて重点箇所(希少種が多く生息生育すると考えられる箇所)の一つ東山地区について、追跡調査を継続して実施しました。

令和4年度は三ヶ峯丘陵(二ノ池湿地群)にて調査を実施します。



重点施策⑦ 豊富な生き物が生息する長久手の価値の『見える化』

●令和4年度あいち自然再生カレッジの開催

東部丘陵生態系ネットワーク協議会と共催、長久手湿地保全の会の協力で、鯉ヶ廻間上池・下池周辺湿地での観察会・生物モニタリング調査を行います。

●概要

【日時】 10月9日(日)午後(予定)

【参加人数】 20人

【内容】 座学、湿地見学

●令和4年度湿地サミットポストイベントの開催



(3) 自然共生の暮らしと地域づくり

重点
施策

⑧ 地域、企業、学生等が主体となった生物多様性保全活動の実践

● 令和3年度湿地サミットプレイベント開催報告

6/24(水) 堰(せき)作りお試し会	
主催	長久手市
参加者	長久手湿地保全の会、東部丘陵生態系ネットワーク協議会会長、名古屋工業大学生、金城学院大学生、令和2年度長久手市自然環境保全アドバイザー委員
内容	湿地見学、石積み体験
会場	二ノ池湿地群
当日の様子	

10/3(日)午前 あいち自然再生カレッジ 二ノ池湿地群一般向けイベント	
主催	東部丘陵生態系ネットワーク協議会協議会、長久手市 協力:長久手湿地保全の会
参加者	自然環境に興味のある県内在住者 12人
内容	座学(講師:増田先生・富田先生、話者:水岡さん)+見学+石積み体験
会場	芸大ピロティ、二ノ池湿地群
当日の様子	 <p>2021年10月4日中日新聞朝刊に掲載されました。</p>

10/30(土)午後 湿地のお話と見学「秋の湿地へようこそ」	
主催	長久手湿地保全の会、長久手市
参加者	市民他41人
内容	座学(湿地保全の会、増田先生)+見学
会場	愛地球博記念公園地球市民交流センター体験学習室、鯉ヶ廻間上池・下池周辺湿地
当日の様子	 <p>▽アンケートで多かった意見の抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湿地保全の大切さが分かった。 ・生物多様性を守るイベントを継続的に開催してほしい。 ・整備ご苦労さまです。2021年11月6日中日新聞朝刊に掲載されました。

11/23(火・祝)午前 大学生団体 GAIA の受け入れ	
主催	県自然環境課 協力:長久手湿地保全の会、長久手市
参加者	保全活動に興味のある県内大学生などユース GAIA 6人
内容	座学(湿地保全の会)+体験→二ノ池湿地で保全作業体験
会場	芸大体育館前駐車場、二ノ池湿地
当日の様子	

重点施策⑧ 地域、企業、学生等が主体となった生物多様性保全活動の実践

● 第29回湿地サミットの開催(令和4年度実施済)

愛知県下の湿地保全活動にかかわる団体、自治体等が集い、湿地の保護・保全をテーマに各地の湿地・湿原を紹介するとともに、活動団体の交流を目的とした事業「湿地サミット」を開催しました。

● 概要

【日時】 6月1日(水) 13:30~17:00

【参加人数】 240人

【内容】 ・全体発表(主催地の取組紹介、ユース世代の取り組み紹介、環境配慮開発事例の紹介、基調講演)

・現地見学(鯉ヶ廻間上池・下池周辺湿地)

・交流会 ・体験コーナー

【その他】(公財)瀬戸信用金庫地域振興協力基金の助成を受けて実施しました。



重点施策⑧ 地域、企業、学生等が主体となった 生物多様性保全活動の実践

● 生物多様性あいち学生プロジェクト(GAIA)受け入れ (令和3年度、令和4年度)

長久手湿地保全の会の協力で、ユースの湿地保全作業体験の受け入れを行います。

● 二ノ池湿地保全管理計画に基づく検討会の実施 (令和3年度、令和4年度)

二ノ池湿地保全管理計画に基づき、市・ボランティア団体・専門家・土地所有者が現地を確認し、次年年度の作業計画を作成します。



(4)安全・安心のくらしと地域づくり

(5) 安全・安心のくらしと地域づくり

飼い主のいない猫対策の情報提供を行いました。

ご存知ですか??

長久手市
HAKAGUTE CITY

「飼い主のいない猫対策」

長久手市には、飼い主のいない猫や外飼いの猫に対する苦情・相談がたくさん寄せられます。

ゴミが置かれた!

屋や駐車場にフンやオシッコをされて困る!

近所で猫が増えちゃった!

猫の音がうるさくて寝れない!

軒下で子猫が生まれてしまった!

飼い主のいない猫の問題を、地域の問題としてとらえることが、解決への第一歩になります。

飼い主のいない猫対策

飼い主のいない猫対策とは、

- ①猫は命あるものだという考え方で、
- ②地域にお住まいの皆さんの理解と協力のもと、
- ③地域の実情に応じたエサやりやトイレの管理のルールを作り、
- ④猫を適正に管理しながら共生していくというものです。

地域住民による日々の活動を、ボランティアや行政が協力、支援する形が代表的なかたちです。

飼い主のいない猫は飼い猫ほど長生きできないといわれています。地域で、適正な猫の管理を続けることで、飼い主のいない猫の数を徐々に減らし、猫をめぐる対立や環境被害を解消していきます。

地域住民

- トイレの設置・清掃
- エサの管理
- 不妊去勢手術
- 飼い猫の適正飼育の徹底 など

行政

- 飼い主のいない猫対策の普及啓発
- 法的的助産
- 不妊去勢手術にかかる経費の支援 など

ボランティア

- 不妊去勢手術のための推進や移送の協力
- ルールづくりのアドバイス など

猫にとって地域の人にとって一番良いことは、猫を大切に飼ってくれる飼い主が見つかることです。地域で猫を飼うことができる人を募集することも大事な取組です。

▼猫カットは、不妊去勢手術をした日印です。

飼い主のいない猫にエサを与えている方へ

やせておなかをすかせた猫をかわいそうに思い、エサを与えたくなる気持ちは分かります。しかし、エサを与え続けることで、猫が住みつき、繁殖するようになります。猫の数が増えると、猫を迷惑に思う人も増えることになり、猫を地域の嫌われ者にしないためにも、エサを与える以上は、不妊去勢手術、トイレの設置や清掃、食べ残したエサの片付けなど、猫の管理をきちんとすることがとても大切です。

飼い主のいない猫を迷惑に思っている方へ

猫を迷惑に思う理由は様々だと思います。「猫を追い出せばいい」と言う人もいるかもしれませんが、しかし猫の地える原因を解決せずに猫を捕獲するだけでは、また同じ問題が起こってしまいます。飼い主のいない猫の問題を自分達の住む地域の課題の一つとしてとらえ、その対策にご理解ください。

猫を飼っている方へ

もともと、飼い主のいない猫は、飼い猫が捨てられ、増えたりしたものです。これ以上、飼い主のいない猫を増やさないためには、まず、飼い主が責任を持って猫を飼うことが大切です。

- ① **猫は屋内で飼いましょう**
猫に必要な環境は、広い面積ではなく、高さです。思いっきり上り下りできる遊び場と、狭くて落ち着く場所があれば、室内飼育であってもストレスなく過ごせます。
- ② **不妊去勢手術をしましょう**
繁殖を望まない場合は、メスには不妊手術、オスには去勢手術を必ず実施しましょう。
猫は1年に1〜3回出産し、あつという間に増えていきます。
また、不妊去勢手術をすることによって、生殖器の腫瘍などの病気予防ができるほか、発情期の鳴き声、ケンカ、オシッコのにおいが緩和されます。
- ③ **身元の表示をしましょう**
迷子になっても見つめられるように、飼い主の連絡先を書いた首輪や、マイクロチップ等を装着しましょう。
- ④ **飼い猫を捨てないでください**
一度猫を飼いだめたらその命を養えるまで飼い続ける覚悟が必要です。飼育することがどうしても難しくなった場合は、責任を持って新しい飼い主を探してください。

屋外飼育は猫にとって危険だらけ

- ・交通事故(歩車に巻き込み)
- ・ケンカによるけが
- ・高い病気をうつされる

屋外飼育はご近所トラブルの元

- ・他人の庭でフン
- ・他人の庭を荒らす

<「飼い主のいない猫対策」に対する問合せ先>

愛知県動物愛護センター
〒466-8601 豊田市穂積町新屋73-3
TEL 0565-68-2325
E-mail doukan-c@pref.aichi.jp (本支所共通)

長久手市役所くらし文化環境課
〒466-8601 長久手市岩作町の内60-1
TEL 0561-56-0612
E-mail kankyo@nagakute.aichi.jp

発行：長久手市 TEL 0561-56-0612
承認番号令和2年度東京都利用承認と種保護第050号 令和2年10月発行
*このパンフレットは、東京都の委託を得て「飼い主のいない猫対策(東京都福祉保健局)」の一部を改定し、長久手市で作成・発行しています。

重点 施策 ⑨ 良好な生活環境の形成と見える化

●ポイ捨てや犬フン対策として誰でも分かりやすい周知・啓発

- ・他市町村の有効な看板の例の調査
- ・現在使用している啓発看板の改善を検討
- ・地域が主体的に啓発していくことのできる仕組み検討

●地域単位での美化活動等が活発に行われるよう支援制度の検討

- ・個人の美化活動等は、「いいね賞」という表彰制度がある。
- ・地域、企業、団体が行う地域美化活動等を推進する仕組みを検討する。

●アプリ等を活用した個人での美化活動等へのポイント付与制度の検討

- ・美化活動に限ったアプリ、ポイントではなく、包括的なポイント制度の中の一つとして、美化活動を対象とするように進めていく。

重点 施策 ⑨ 気候変動の影響の情報収集、適応策の研究と見える化

● 適応策の研究を続ける

- ・気候に関する専門家らと連携し、長久手市の気候の変化について注視する。

● 市内の温暖化の影響について、各部署からヒアリングをして把握に努める

- ・保育園、小学校、農業、防災担当部署等から、温暖化が原因として考えられる課題を聞きとり、今後の適応策の検討材料とする。

(適応策)小中学生向け地球温暖化対策動画

令和3年4月24日(土)に第4次長久手市環境基本計画お披露目会で行った長久手の気候についての講演会をきっかけに、児童向けの15分間の動画を作成し、市内の小中学校で動画を放映しました。

【子どもたちの声】

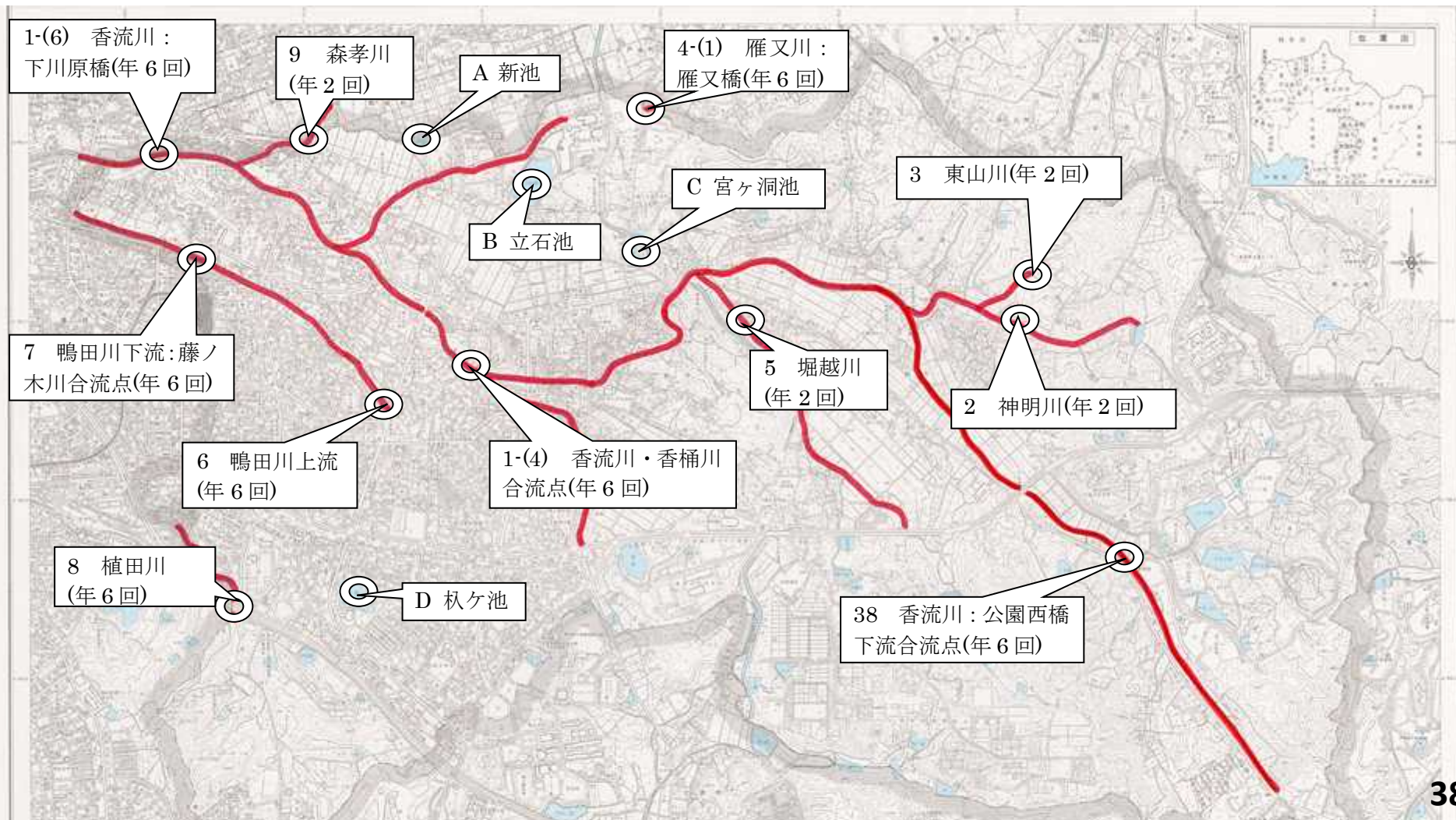
- ・地球温暖化のために一人ひとりができることをたくさん見つけられた。
- ・長久手の気候や地域のことをもっと知りたい。
- ・弟や妹にも教えてあげたい。



西小学校での様子

令和4年度 河川等水質分析調査

長久手市では、昭和58年より香流川、雁又川、堀越川、香桶川、鴨田川、井堀川の水質調査を実施し、水質汚濁の状況を監視してきました。平成10年より、神明川、東山川、森孝川を、令和元年度から香流川 公園西橋合流点を加え、水質調査を実施し、全ての河川の水質調査を実施しています。



令和3年度自動車騒音常時監視調査結果

道路名	調査地点	調査期間	場所
県道力石名古屋線	長久手市地内	令和3年12月21日～22日	①長久手市杵ヶ池 ②長久手市山野田

	県道力石名古屋線	
時間帯	昼間(6～22時)	夜間(22～6時)
要請限度	75dB	70dB
測定結果	① 72dB ② 68dB	① 67dB ② 61dB
評価	① ○ ② ○	① ○ ② ○

評価:等価騒音レベル※ (注)○要請限度以下 ×要請限度超過

※等価騒音レベルとは、不規則かつ大幅に騒音レベルが変動している場合に、測定時間内の騒音レベルのエネルギーを時間平均したものです。

令和3年度大気汚染測定車による大気環境調査結果

継続

調査地点	調査期間	対象道路
長久手市横道41番地91	令和3年8月4日～8月26日	県道力石名古屋線

物質名	環境基準	超過月日
二酸化硫黄(SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること	なし
浮遊粒子状物質(SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること	なし
光化学オキシダント(Ox)	1時間値が0.06ppm以下であること	なし
一酸化炭素(CO)	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること	なし
二酸化窒素(NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること※1	なし
微小粒子状物質(PM _{2.5})	1日の平均値が35 μg/m ³ 以下であること	なし

(5)その他

新規

犬・猫のマイクロチップ装着費用の補助

犬・猫の所有明示を推進するため、マイクロチップを装着する費用の一部を助成を6月1日から開始しました。

補助金額 1頭につき1,000円まで



マイクロチップとは

安全で確実に動物の個体識別を可能にする電子標識器具です。外側が成体適合ガラスで覆われ、専用のインジェクター(チップ注入器)で皮下に埋め込んで使用します。それぞれのチップには、世界で唯一の変更不可能な15桁の番号が記録されており、リーダー(読取器)で読み取ることができます。15桁の番号に紐付けられた飼い主さんの名前や電話番号などの多くの情報が、データベースに登録が可能です。



環境省ホームページより



環境基本計画の推進 （「見える化」の深掘り）について



環境基本計画の推進 （「見える化」の深掘り）について

2030年までの取組のキーワード

『人づくり・地域づくり』、
その手段としての『見える化の徹底』

市民らが環境配慮に取り組むにあたり、効果や意義をきちんと分かっていないと、一過性で終わってしまい、また、自発的な行動に発展することは期待できません。効果や意義をしっかりと見える化したり、市民が自発的に行動できる仕組みを整備したりすることにより、長久手に環境にこだわる人・地域が育ちます。



環境基本計画の推進 （「見える化」の深掘り）について



令和4年度施策例

例1 ながくてecoチャレンジ事業（自宅エネルギー使用量、それに伴うCO2削減量）



環境基本計画の推進 （「見える化」の深掘り）について



令和4年度施策例

例2 環境配慮型まちづくりチェックリストを活用した建築物整備

建築物の具体的な種類	
建物配置	<input type="checkbox"/> 計画で配置した
建物の長寿命化	<input type="checkbox"/> 計画で配慮した
外皮断熱	<input type="checkbox"/> 計画で配慮した
日射遮蔽	<input type="checkbox"/> 計画で配慮した
自然通風	<input type="checkbox"/> 計画で配慮した
昼光利用	<input type="checkbox"/> 計画で配慮した
空調設備	<input type="checkbox"/> 計画で配慮した
換気設備	<input type="checkbox"/> 計画で配慮した
照明設備	<input type="checkbox"/> 計画で配慮した
給湯設備	<input type="checkbox"/> 計画で配慮した
昇降機設備	<input type="checkbox"/> 計画で配慮した
太陽光発電システム	<input type="checkbox"/> 計画で配慮した
風力発電システム	<input type="checkbox"/> 計画で配慮した

環境基本計画の推進 （「見える化」の深掘り）について



令和4年度施策例

例3 広報ながくて(全戸配布)の特集掲載、ごみ減量化通信(自治会回覧)

長久手市ごみ減量大作戦
ごみの減量率 **15%以上** に向けて!

本市では、資源から作るごみの減量率15%を目標にこれまで分別回収の徹底やごみ分別教育の強化などの取組等でごみ減量を推進するとともに、ごみの収集日（リンゴ）や回収日（アップル）の回収業務の一の改善も進めてまいりましたが、ごみ減量がまだ足りない現状です。そこで、15%以上のごみ減量を達成するために取組を更に強化できるかなどについて一緒に考えたいと思います。

長久手市がいま目指しているコト

①もえるごみ焼出量を年と約15%減らすコト！
本市では、令和5年度の焼出1人1日あたりのもえるごみ焼出量の目標値を3%減としています。しかし、資源から作る資源1人1日あたりは約15%の減量が必要とされています。

②ごみを燃やす際に発生する二酸化炭素の量を減らすコト！
長久手市は2022年11月4日に「ゼロカーボンシティ宣言」をしました。ごみを燃やすと二酸化炭素が発生し、地球温暖化の一因にもなります。ごみを減らすことでその発生量を減らすことができます。

もえるごみ袋の中に資源が約30%混入していました!

資源30%の中には
プラスチック製容器包装は1種類
であるもえるごみ袋の回収
●資源に分別する(リンゴアップル)が
2段階ではごみ袋もサイズがワン
サイズ
→もえるごみ袋の回収日(リンゴ)を
→リンゴアップルで回収日(アップル)に
→リンゴアップルで回収日(アップル)に
→リンゴアップルで回収日(アップル)に

もえるごみ袋から「分別」することでごみを大幅に減量することができます。

市民に取り組みしてほしいこと
プラスチック製容器包装が
集まる分別
もえるごみ袋の発生
削減

市はこんなことに取り組みます
広域や他市による回収を実施します
→工場や大規模事業者の回収
→回収します
もえるごみ袋減量を推進していきます

市のごみ減量目標
ごみの減量率 **15%以上**

**混ぜればごみ、
分ければ資源!**

環境基本計画の推進 （「見える化」の深掘り）について



令和4年度施策例

例4 ながくての自然冊子発行（生態系保護エリアの設定、私たちにできること）



私たちにできること

- ながくての自然や生きものをあらためて知ろう
- 身近な生きものと関わりあう時間と場所を大切にしよう
- 自然環境を守るための活動に参加しよう
- 生きものの通り道や休憩場所になるよう壁面を緑化しよう
- 動植物を育てるときはできるだけ地域の在来種を選ぼう
- 野生動物にエサをあげないようにしよう
- ペットは責任をもって最後まで飼おう
- 地元でとれたお米や旬の野菜を食べよう
- 間伐材を使った製品をえらぼう

環境基本計画の推進 （「見える化」の深掘り）について



令和4年度施策例

例5 ながくて地球温暖化クイズ[地球温暖化とエネルギー・ごみ編・地球温暖化と生き物、自然]



温暖化クイズ2021『エネルギー、暑さ』
編 なんいど：かんたん

Google にログインすると作業内容を保存できます。詳細

第1問の答え

正解は、二酸化炭素です。
太陽からの熱を地球に受け止め、地表をあたためる働きをするガスを「温室効果ガス」といいます。温室効果ガスには、二酸化炭素のほか、メタンガス、一酸化二窒素、フロン、水蒸気などがあります。地球の大気には温室効果ガスが少しだけ含まれていて、地球の平均気温は約14度に保たれていますが、人間の活動によって二酸化炭素が排出されることで、もともとあった二酸化炭素の量よりも多くなり、地球があたためられてしまうのが地球温暖化です。

地球温暖化のしくみ

戻る 次へ フォームをクリア

